



報道発表

平成30年7月7日 22時20分
地震火山部

平成30年7月7日20時23分頃の千葉県東方沖の地震について

地震の概要

検知時刻：7月7日20時23分
(最初に地震を検知した時刻)

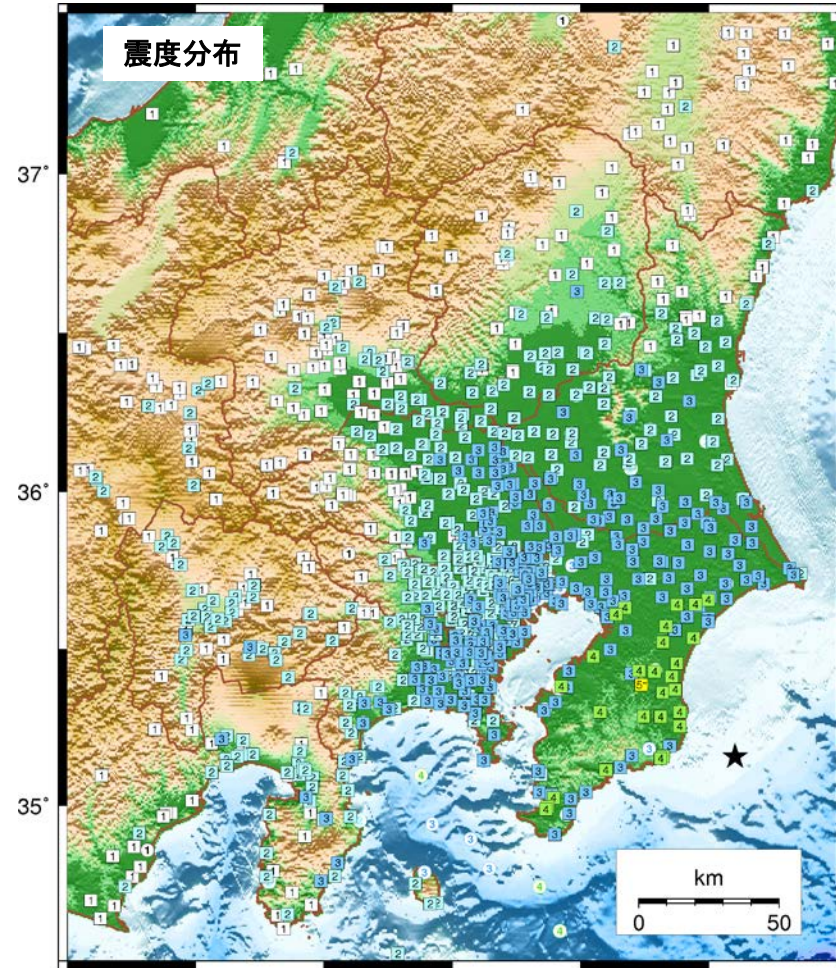
発生時刻：7月7日20時23分
(地震が発生した時刻)

マグニチュード：6.0(暫定値；速報値と同じ)

場所および深さ：千葉県東方沖、深さ66km(暫定値；速報値約50kmから更新)

発震機構：西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型(速報)

震度：【最大震度5弱】千葉県長南町(ちょうなんまち)で震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測しました。



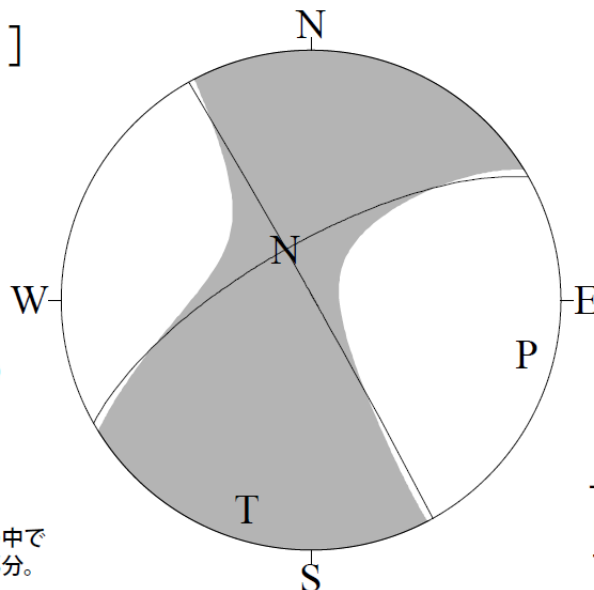
JMA	NIED	震度
7	7	7
6+	6+	6強
6-	6-	6弱
5+	5+	5強
5-	5-	5弱
4	4	4
3	3	3
2	2	2
1	1	1

平成30年7月7日20時23分頃の地震の発震機構解 (CMT解)(速報)

西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型

[CMT解(速報)]

Mw=5.9

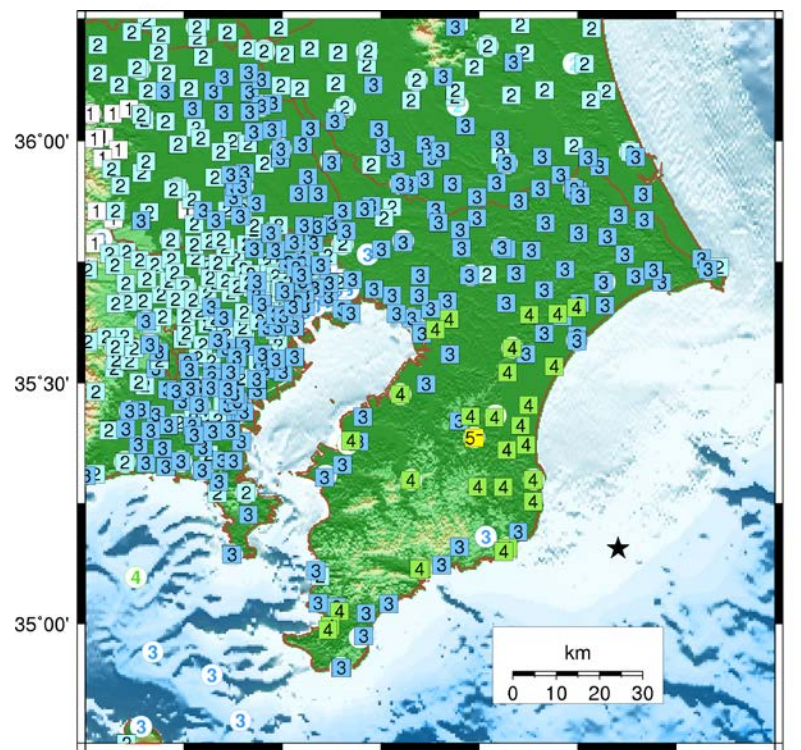


震源(セントロイド)

北緯 34度59分
東経 140度38分
深さ 約55km

※セントロイドとは、地震を起こした断層面の中で地震動を最も放出した部分。

下半球等積投影法で描画
P：圧力軸の方向
T：張力軸の方向

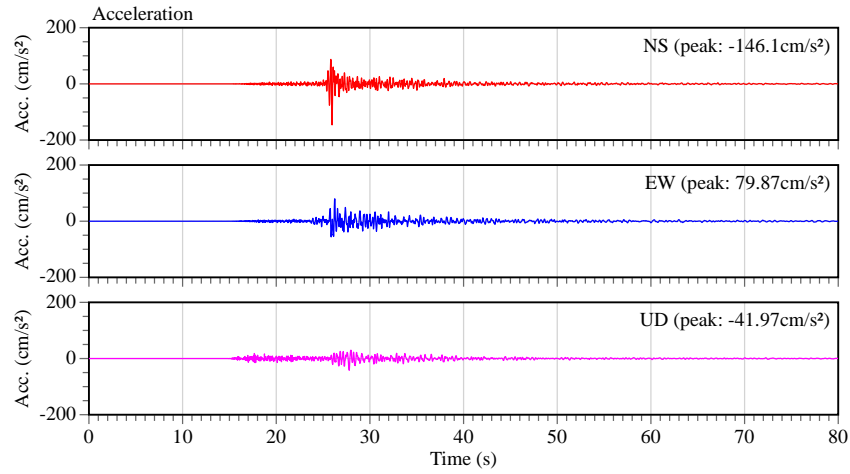


この地震の概要

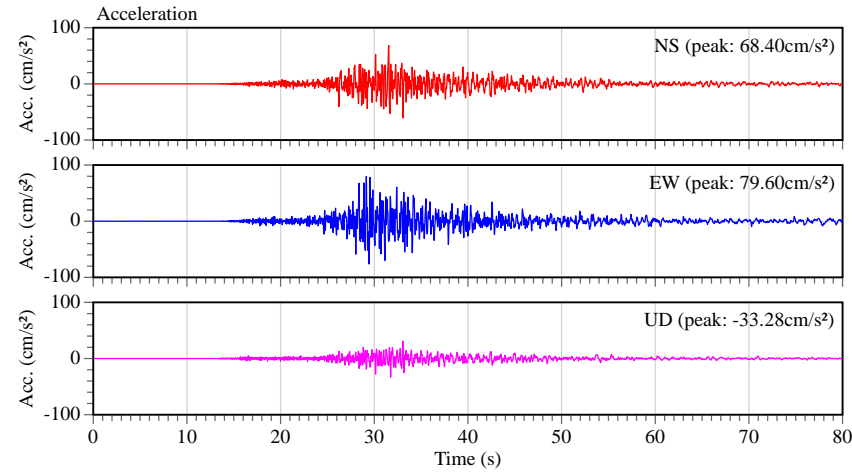
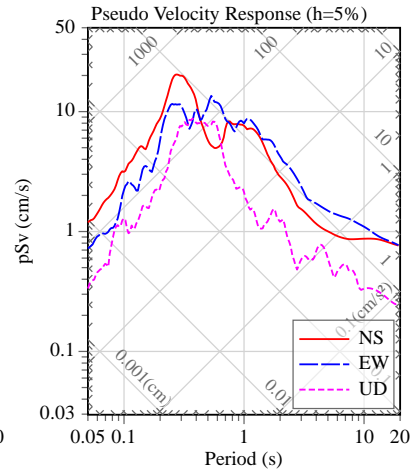
- 震源深さから判断すると、**太平洋プレート内部**で発生したと推定
- 震源メカニズムは**横ずれ断層**を示している
- 最大震度は**5弱が1地点**(千葉県長南町)で**局所的**
- 観測された加速度が最も大きいのは**K-NET長南(CHB026)の150cm/s/s**
- 2018/6月に当該地域で**M4クラス**の地震が頻発。ただし、これらは震源深さが**20km前後の浅い地震**

参考(気象庁):

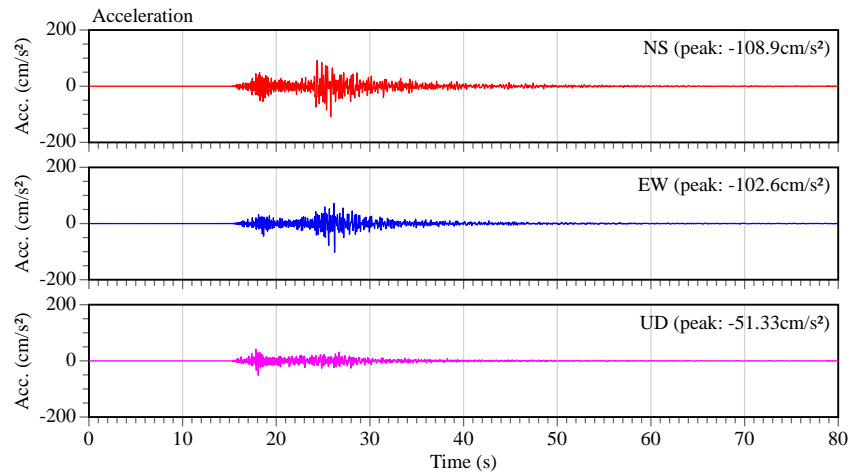
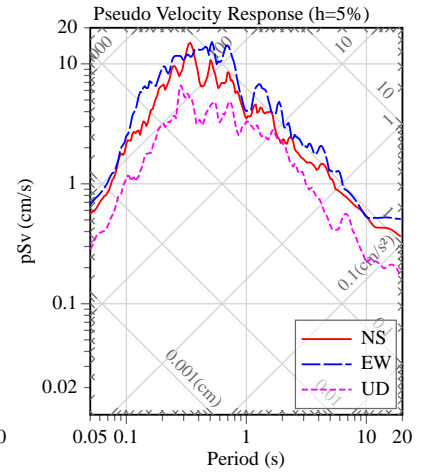
<http://www.jma.go.jp/jma/press/1807/07d/201807072220.html>



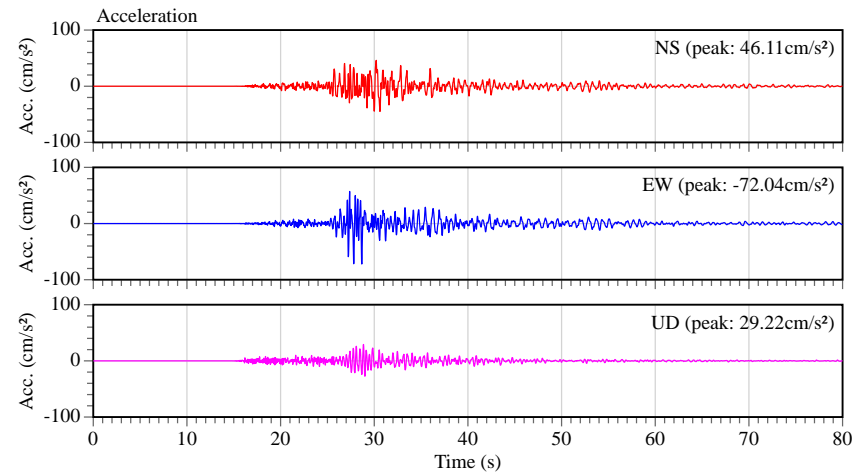
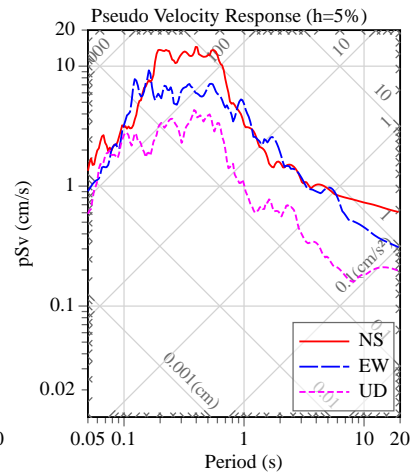
2018/07/07 20:23:45 at CHB026: K-NET station, Intensity: 4.1

CHB026: 長南

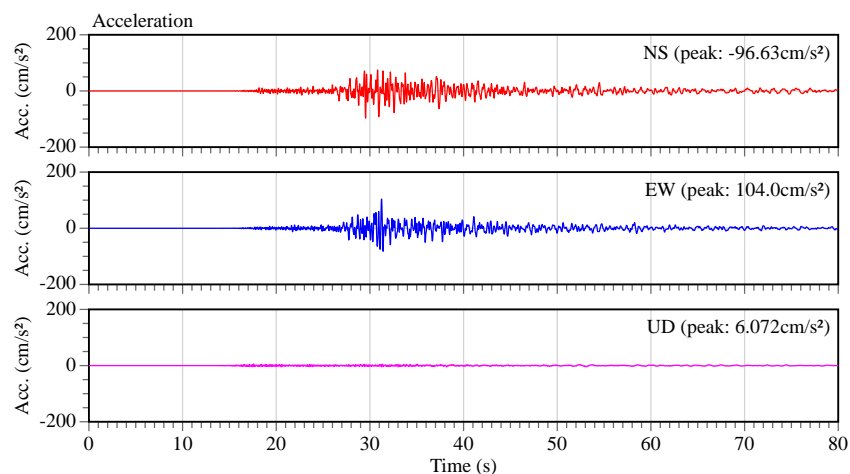
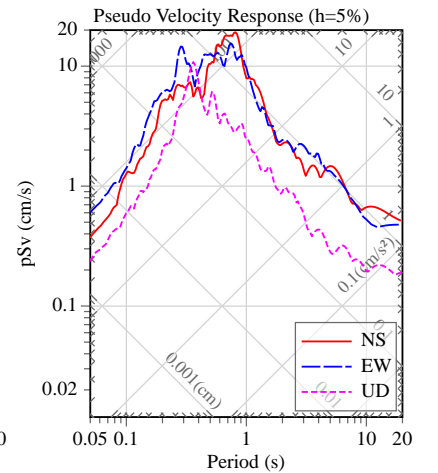
2018/07/07 20:23:50 at KNG202: K-NET station, Intensity: 4.0

KNG202: 平塚ST2

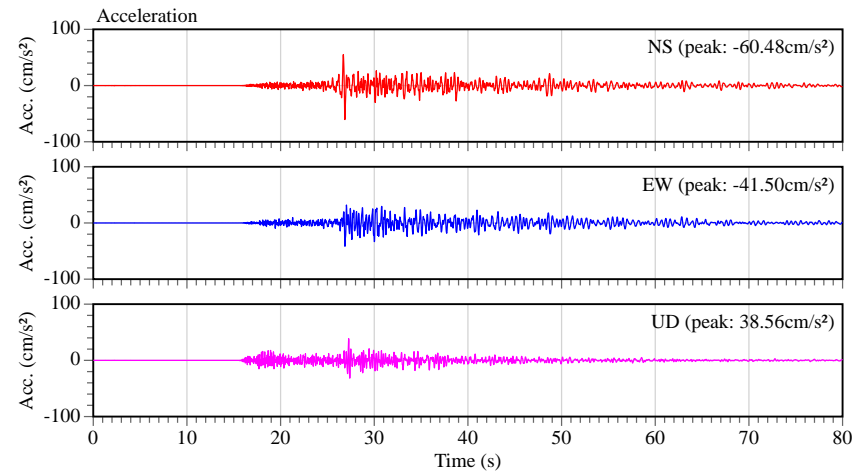
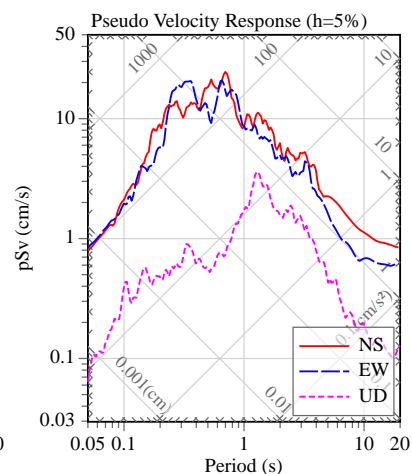
2018/07/07 20:23:43 at CHB018: K-NET station, Intensity: 4.0

CHB018: 勝浦

2018/07/07 20:23:45 at CHB020: K-NET station, Intensity: 4.0

CHB020: 鴨川

2018/07/07 20:23:50 at KNG201: K-NET station, Intensity: 4.3

KNG201: 平塚ST1

2018/07/07 20:23:45 at CHB017: K-NET station, Intensity: 3.5

CHB017: 市場